

大阪府生協連 2014年度第2回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2014年7月17日(木)
14時～16時5分
- II. 場所 大阪府社会福祉会館 3階301
- III. 出席者
 (会長理事) 惣宇利
 (副会長理事) 柴橋、藤井
 (専務理事) 中村
 (常任理事) 江口、北川、中谷、羽多野
 (14時20分審議事項4から出席)、森本、安本(14時10分審議事項2から出席)
 (理事) 青松、上原、勝山、鎌田、田中、洞井、堀内、矢田部
 (監事) 松岡特定、岡田、吉川
 以上、理事総数25名中18名出席、監事総数3名中3名出席
 (欠席理事) 三上常任、浅井、入船、大内、奥、間、松本
- IV. 議長 惣宇利会長理事
- V. 議事の経過と要領との結果

定刻になり、惣宇利会長理事が議長として、理事総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣し議事を進行した。

審議事項

1 役員報酬決定の件

中村専務理事より、役員報酬について、第53回通常総会で議決された役員報酬総額の範囲内で支給対象役員(惣宇利会長理事、安本専務理事)に対する支給金額及び支給方法について、人事委員会での討議を踏まえ、提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

2 常任理事の互選の件

中村専務理事より、常任理事の互選について、人事委員会での討議を踏まえ、提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

なお、堀内理事より「役付理事の決定に関わる手

続きについて」意見が出された。

江口慶明(新任)、北川俊彦(再任)、中谷清(新任)、羽多野宏子(再任)、三上清久(再任)、森本玄輔(再任)、安本正男(新任)

3 理事会の役割分担の件

中村専務理事より、理事会の役割分担について、人事委員会での討議を踏まえ、提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

(1) 内部委員会・協議会

委員会・協議会名	担当
人事委員会	惣宇利会長理事 柴橋副会長理事 藤井副会長理事 中村専務理事
組織活動委員会	浅井理事 上原理事 奥理事 入船理事 中村専務理事 小山事務局長
生協大会実行委員会	矢田部理事 中村専務理事 小山事務局長
文楽・コンサート実行委員会	青松理事 中村専務理事 小山事務局長
ジェンダーフォーラム協議会	惣宇利会長 松本理事 中村専務理事 小山事務局長
大規模災害対策協議会	中谷常任理事 安本常任理事 中村専務理事 小山事務局長

(2) 日本生協連等

会議・委員会・協議会名	担当
府県連活動推進会議	中村専務理事
関西地連府県連協議会	中村専務理事
関西地連運営委員会	中村専務理事
関西連大規模災害対策協議会	小山事務局長
近畿地区生協府県連協議会	中村専務理事 小山事務局長

(3) 行政関係等

会議名等	担当
大阪府消費者審議会	中村専務理事
大阪府食の安全安心推進協議会	中村専務理事
おおさかスマートエネルギー協議会	小山事務局長
大阪府食育推進ネットワーク会議	小山事務局長
大阪府男女共同参画推進ネットワーク	松本理事
豊かな環境づくり大阪府民会議	小山事務局長
農に親しむライフスタイル推進府民会議	小山事務局長
近畿農政局大阪地域センター食の安全安心ネットワーク会議	小山事務局長
福祉と共生のまちづくり推進会議	中村専務理事

(4) 他団体等

団体名	担当
大阪労働者福祉協議会	柴橋副会長理事 (理事)
大阪ユニセフ協会	惣宇利会長理事 (理事)
大阪みどりのトラスト協会	惣宇利会長理事 (理事)
中村専務理事（運営委員）	
公益財団法人大阪社会運動協会	柴橋副会長理事 (理事)
大阪府下避難者支援団体等連絡協議会	中村専務理事
関西消費者協会	中村専務理事 (評議員)
消費者支援機構関西	中村専務理事 (理事)
なにわの消費者団体連絡会	中村専務理事 (幹事)
全大阪消費者団体連絡会	小山事務局長 (常任理事)
大阪コンシューマーズネットワーク	中村専務理事 小山事務局長
大阪省エネラベルキャンペーン実行委員会	小山事務局長
温暖化防止ネットワーク関西	小山事務局長
大阪府地球温暖化防止活動連絡調整会議	小山事務局長

4 集団的自衛権の行使容認に関する閣議決定の撤回を求める意見書の件

小山事務局長より、集団的自衛権の行使容認に関する閣議決定に対し、内閣総理大臣宛に、撤回を求める意見書を送付する旨提案がされた。

討議の結果、提案内容から「趣旨を変えない範囲で文言の一部修正を行うこと」「府連理事会名で提出すること」を変更し、全員異議なく承認された。

なお、江口常任理事より「政治的課題に対する府連としての意思表示について」、安本常任理事より「会員生協の状況について」、藤井副会長理事より

「理事会名で提出することについて」意見が出された。

5 理事・監事研修会開催企画の件

小山事務局長より、理事・監事研修会の開催企画について、テーマをⅠ案「生協における役員の職務と責任（基礎編）」、Ⅱ案「経営分析の基礎」の2案提案があり、討議を踏まえテーマを決定する旨提案がされた。

討議の結果、多数決により、Ⅰ案の「生協における役員の職務と責任（基礎編）」をテーマに開催することが、全員異議なく承認された。

なお、藤井副会長理事より「基礎的内容のニーズについて」、堀内理事より「対象となる新任役員の状況について」、江口常任理事より「基礎講座の例年実施について」、鎌田理事より「自生協の組合員理事の状況について」意見が出された。

[日 時] 2014年9月30日(火)
もしくは10月9日(休)
※講師（日本生協連）と調整の上、10/9開催に決定

10時～12時30分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 3階301

[テ マ] 『生協における役員の職務と責任』

[開催規模] 100名

[開催趣旨] 主として新任非常勤役員向けの講座です。生協関連法令の構造、機関運営の仕組み、理事の職務と責任について理解していただきます。

[主要項目]

- (1) はじめに～改正生協法のもとでの組織運営
- (2) 生協の活動・運営に関する法的なルール
- (3) 生協の機関
- (4) 非常勤役員の役割と責任

6 生協大会開催企画の件

小山事務局長より、生協大会の開催企画について提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

なお、上原理事より、実行委員会での討議内容について、補足報告があった。

また、柴橋副会長理事より「会場の選定について」、惣宇利会長理事より「12時～13時の使用に関する会館との折衝について」意見が出された。

[日 時] 2014年11月20日(木)

10時30分～13時30分終了予定
[場 所] ドーンセンター 7階ホール・
1階パフォーマンススペース
[開催規模] 500名
[参加対象] 大阪府生協連会員生協 組合
員、役職員

[開催趣旨]

生協大会は「会員生協の組合員活動を中心とした取り組みについて、生協の業態や地域を越えて交流し、府内における生協活動の、より一層の広がりをつくること」を目的に開催します。

今年度は、「こころ豊かな暮らしへの第一歩～健康づくり～(仮)」をテーマに、健康や健康づくりに大切な事や、生協の取り組みについて学びます。

また、会員生協のさまざまな取り組みについて展示を通じて交流を深めます。

[開催要領]

- 10:00 受付開始
10:30 開会
主催者挨拶
10:40 基調講演
「元気に歩き続けるセーフティウォーキング(仮)」
医療法人 貴島会
ダイナミックスポーツ医学研究所顧問
土井 龍雄さん
11:55 会員生協報告(3生協から報告)
①大阪きづがわ医療福祉生協
②コープこうべ
③大学生協から
12:40 ホール企画終了
※この後、活動展示コーナーで展示鑑賞と交流
13:30 終了(予定)

7 分野別会議開催企画の件

小山事務局長より、地域・医療・大学を対象とする分野別会議の開催企画について提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

- ① 出席対象は各会員専務理事とし、専務理事が出席できない場合は代理出席を要請する。
- ② 開催日程は10月下旬から12月上旬とし、予め出席予定者の日程を調整の上、設定する。
- ③ 議題は「2014年度上期事業報告と下期及び2015年度重点課題等について」とする。また各分野別の共通する課題等について進行担当理事と調整し、二つ目の議題とする。

- ④ 各進行は、北川常任理事(地域生協)、羽多野常任理事(医療生協)、安本常任理事(大学生協)とする。

8 核不拡散条約(NPT)再検討会議への代表派遣の件

小山事務局長より、核不拡散条約(NPT)再検討会議への代表派遣について、提案がされた。

討議の結果、「派遣人数については2名を上限とすること」「全国大学生協連からの派遣団と齟齬がないように調整を図ること」とし、提案どおり、全員異議なく承認された。

なお、藤井副会長理事より「日本生協連の状況について」、岡田監事より「全国大学生協連からの派遣について」補足報告がされた。惣宇利会長理事より「派遣者の責務について」意見が出された。

- ・派遣人数は2名を上限とする。
- ・大学生協に要請し、学生から選出する。
- ・大学生協からの推薦書を11月末まで受け付け、12月理事会で代表者を決定する。
- ・派遣者の渡航及び現地宿泊費については府連より支出します。

9 被災者生活再建支援制度の拡充を求める運動への協力の件

小山事務局長より、東北6県生協連から「被災者生活支援制度の拡充を求める運動への参加の呼びかけ」の要請を受け、会員生協に呼びかけの旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

報 告 事 項

大阪府生協連

1 第53回通常総会開催報告

[日 時] 2014年6月19日(木)
14時～15時55分
[場 所] シティプラザ大阪 2階(南)
[出席状況] 代議員 出席42名
(定数42名、出席率100%)
(本人出席31名、委任0名、書面11名)
オブザーバー 40名
来賓 9名

[開催要領]

- (1) 開会宣言・議長選任

- (2) 開会挨拶 (パルコープ)、堀田 (こうべ)、
 (3) 総会役員選任 海老根 (自然派)、別所 (きづが
 (4) 来賓祝辞、来賓紹介 わ)、小西 (かわち野)、志垣 (全
 (5) 議事日程提案・採決 労済)、上原・中村・小山 (府
 (6) 議案審議 連) 以上12名

- 第1号議案 2013年度活動報告・決算報告・剰余金処分案承認の件
 第2号議案 2014年度活動方針・予算案承認及び役員報酬の設定の件
 第3号議案 定款の一部変更の件
 第4号議案 役員選任の件
 第5号議案 議案決議効力発生の件
- 4名の代議員から発言があった。
- 寺尾代議員 (大学生協阪神事業連合)
 「大学生協の状況と3事業連合の統合計画について」
 長谷川代議員 (医療生協かわち野)
 「新病院建設運動について」
 武田代議員 (おおさかパルコープ)
 「核兵器廃絶の取り組みと再生エネルギー普及活動について」
 中井代議員 (全大阪労済生協)
 「創立60周年事業について」
- (7) 議案採決
 全ての議案が可決承認されました
- (8) 議長・総会役員解任
 (9) 第1回理事会・監事会開会
 (10) 第1回理事会報告・閉会挨拶

[議事概要]

- (1) 基調講演について
- 前回実行委員会の討議を踏まえ、講演者への折衝の結果、「健康づくり」をテーマに、ダイナミックスポーツ医学研究所顧問の土井龍雄さんに講演いただくことを確認した。
- (2) 会員活動報告について
- 会員活動報告について、基調講演に関連した内容とし、3生協から各15分の時間で報告いただくことを確認した。
 - 報告生協について討議し、以下の3生協とした。

報告生協	主な内容
大学生協 (報告生協は調整)	大学生協の健康づくりの取り組みについて
きづがわ医療福祉生協	健康づくり活動について
コープこうべ	文化・カルチャー事業 (コープスポーツ) について

- (3) 当日運営について
- 開催時間について、ホール企画から展示企画の間で食事休憩時間を設定せずに、10:30~13:30開催とすることが確認された。
 - ホール企画の司会について、海老根委員が担当することが確認された。
 - 保育について、1階パフォーマンススペースに設置し、お世話係を派遣いただく生協は別途調整とすることが確認された。
 - 軽食について、持ち帰り利用が多くなることを想定し、「菓子パン類で用意すること」「一人パン2個とし、配布しやすいように袋詰めすること」「紙パック飲料を添えること」とし、手配はパルコープさんをお願いすることが確認された。

- (4) 開催案内について
- 会員生協への開催案内・展示出展募集案内は9月に発送すること、広報用のチラシを作成することが確認された。

(2) 第4回文楽・コンサート実行委員会

[日 時] 2014年7月9日(水)

2 コヨット！ in おおさか2014夏 参加者説明会開催報告

- [日 程] 2014年7月13日(日)
 福島会場10時30分~11時45分
 郡山会場14時~15時15分
- [会 場] 福島会場 ラコパふくしま会議室
 郡山会場 市民交流プラザ和室
- [参 加] 2会場合計24家族 (代理含)
 府連 (中村・小山)
- [議 題]
- コヨット！ in おおさか2014夏について
 - 質疑応答

3 各委員会報告

(1) 第3回生協大会実行委員会

- [日 時] 2014年7月3日(木)
 10時~11時20分
- [場 所] 大阪府社会福祉会館 2階203
- [出席者] 坂井 (いずみ)、守屋 (よどがわ)、梶川 (エスコープ)、植田

10時～11時5分
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
[出 席] 安嶋 (いずみ)、山田・吉川・守屋 (よどがわ)、伊藤 (エスコープ)、中村 (バルコープ)、堀田 (こうべ)、中村 (自然派)、橋本・羽村 (かわち野)、貴船 (学校生協)、中村・小山 (府連)
以上13名

[議事概要]

(1) 夏休み文楽鑑賞のつどいの件

- 申し込み結果について、681席に対し、12生協から1,252人の申し込みがあり抽選となった。落選者571人には割引券を配布する旨確認した。例年より申し込みが増加している生協に広報等の改善点を報告いただいた。
- 震災避難者ご招待では定員30人に対し、7/8現在で24人の申し込みがされている旨報告がされた。
- 今年度初めて実施するプログラムの配布について、プログラムの内容について確認した。またアンケートの内容について確認した。
- 当日の運営について、委員の役割と当日の出席者について確認した。

(2) 夏休みファミリーコンサート券

- 申し込み結果について、各1400席に対し、午前の部1,246人、午後の部1,366人の申し込みがあり全員当選となった。
- 震災避難者ご招待では、各定員30人に対し、7/8現在で、午前の部13人、午後の部24人の申し込みがあり、午後の部はほぼ満席となる旨報告がされた。
- 午前の部は席に余裕がある為、組合員からの追加申し込みがあれば、午前の部を案内することが確認された。
- 広報についての改善や工夫された事項について報告がされた。
- 当日配布プログラム及びアンケートについて確認がされた。
- 当日の運営について、委員の役割と当日の出席者について確認した。また他団体のイベントがあるため注意する事項等について確認した。

(3) その他

- 申し込み結果を受け、追加の広報・受付等が必要となる場合、現行のスケジュールでは日程的に厳しいので、第1回実行

委員会の開催から申し込み受付までのスケジュールを前倒しにすることを次年度企画に向け検討することが確認された。

日本生協連、他生協等

4 日本生協連2014年度第1回県連活動推進会議参加報告

- [日 時] 2014年7月15日(火)
13時～16日(水) 13時
- [場 所] コーププラザ13階 特別会議室
- [出 席] 43県連、日本生協連5名
- [議 題]
- (1) 会長挨拶
日本生協連 会長 浅田 克己氏
 - (2) 講演①「厚生労働省の重点施策と生活協同組合への期待」
厚生労働省社会・援護局 地域福祉課
消費生活協同組合業務室 井上 雅裕氏
講演②「経済・消費社会の変動と生活協同組合への期待」
消費庁 次長 山崎 史郎氏
 - (3) 県連活動の今後の重点課題について
日本生協連 専務理事 和田 寿昭氏
 - (4) 県連活動交流
宮城県連、茨城県連、富山県連、兵庫県連、広島県連、沖縄県連
 - (5) 事業種別連合会からの報告
「2014年度の活動の重点と地域・県連活動」
 - 1) 全国労働者共済生活協同組合連合会
執行役員 山中 一能氏
 - 2) 全国大学生生活協同組合連合会
常務理事 毎田 伸一氏
 - 3) 日本医療福祉生活協同組合連合会
副会長理事 藤谷 恵三氏
 - (6) 分散会

5 2014年度第1回近畿地区生協府県連協議会参加報告

- [日 時] 2014年7月12日(土)
13時30分～17時
- [場 所] ホテル本能寺5階 祇園 (京都府)
- [出 席 者] 上掛・横山・酒向・川端 (京都)、辻・新田 (奈良)、櫻尾 (福井)、西山・藤田 (滋賀)、上田・藤井 (和歌山)、三宅・三輪 (兵庫)、西島 (KC's)、辻 (関西地連)、

中村（府連） 以上16名

【議 題】

- (1) 第26回近畿地区生協・行政合同会議について（福井県生協連）
 - (2) ポスト国際協同組合年の取り組みについて（兵庫生協連）
 - (3) 2015年 NPT 再検討会議に向けた取り組み（滋賀県生協連）
 - (4) 日本生協連からの報告事項
 - (5) 消費者支援機構関西（KC's）からの活動報告
 - (6) 各府県生協連からの特徴的な活動報告と交流
- ※次回12月5日（金） 会場：兵庫県

会員及び友誼団体等

6 会員生協（地域・医療・大学）2013年度決算報告

（省略）

7 消費者支援機構関西（KC's）報告

○2014年度総会

【日 時】 2014年6月21日（土）
13時30分～14時20分
※終了後記念シンポジウム開催

【場 所】 エル・おおさか 南ホール

【出 席】 出席表決件数108票／表決権総数114票

【議 案】

- 第1号議案 2013年度事業報告承認の件
- 第2号議案 2013年度決算承認の件
監査報告
- 報告事項1 2014年度事業計画の件
- 報告事項2 2014年度活動予算の件

【記念企画】 シンポジウム

昨年12月に公布され、2016年中に施行予定の「消費者の財産的被害の集団的な回復のための民事の裁判手続の特例に関する法律（消費者裁判手続特例法）」

- (1) 大阪大学学生劇団ちゅうかちやわんの7人のメンバーにより、消費者裁判手続特例法について、かけ合い漫才とコントを演じ、参加者に、新制度についてイメージをつかんでもらいました。
- (2) KC's 常任理事の二之宮義人弁護士より「消費者裁判手続特例法」の制度解説。コントのたこ焼きと学納金の事例から、法的に対象となるのか、ならないのか、特定適格

消費者団体が取り上げることが可能か、被害額の返金が可能かなど様々な観点より具体的に制度の解説をいただきました。

- (3) パネルディスカッションは、パネリストに全国大学生協連大阪・兵庫・和歌山ブロックの田中喜陽さん、消費生活相談員の樋口容子さん、二之宮義人弁護士、大阪府生協連の中村、コーディネーターにKC's 副理事長の片山登志子弁護士が担当し、「特定適格消費者団体が新制度で対応できる事例、無理な事例」携帯電話契約は対応できるが、ネットオークションなどは対応できない場合が多いなどが事例ごとに解説されました。「新制度のイメージ」「新制度を担っていく特定適格消費者団体の支援の必要性」「KC'sへの期待と自ら行動したいこと」の5つの論点で、論議を行い、最後に新制度が有効活用できるよう活動していくことを確認し、シンポジウムを終了しました。

8 全大阪消費者団体連絡会報告

○常任理事会

【日 時】 2014年7月4日（金）
10時～12時30分

【場 所】 消団連 会議室

【出 席】 6団体7名 府連（小山）

【概 要】

- (1) 報告事項
 - 1) 消費者委員会
 - 大阪府消費者基本計画及び消費者教育推進計画に関わる学習会を6/26開催し13団体41名が参加した。7月中旬に中間報告が出ることを前提にして意見交換を趣旨とするシンポジウムを7/19に企画する。
 - 2) 食問題委員会
 - 7/13にシンポジウム「ほんまにええの？ TPP～規制緩和が私たちのくらしの及ぼす影響を考えるPART II～」を開催する。
 - 3) 消費税の増税に反対する活動
 - 秋に実施する国会議員への要請行動の前に、10/1に学習活動を計画する。
- (2) 主な協議事項
 - 1) 第23回総会での講演会のテーマについて
 - 2) 機関紙の拡大について
 - 3) 大阪府消費者基本計画策定検討部会への対応について

- 4) 7月度理事会の運営について
 5) 大阪弁護士会からの特定秘密保護法・
 集团的自衛権容認に反対する集会に関わ
 る要請について

9 大阪みどりのトラスト協会報告

○第6回理事会

[日 時] 2014年5月28日(水) 13時30分～
 [場 所] ATCビル11階ビオトーププラザ
 [出 席] 惣宇利
 [議 案]

- 第1号議案 平成25年度事業報告について
 第2号議案 平成25年度決算について
 第3号議案 決議の省略による臨時評議委
 員会開催について
 第4号議案 第3回定時評議委員会招集に
 ついて

[概 要]

- (1) 第3回定時評議委員会
 6月18日(木) 13:30～
 ATCビル11階ビオトーププラザ
- (2) 理事の改選に関する推薦は下記の7名の
 重任となった。
- 石井 実 (代表理事)
 小田 昇
 惣宇利紀男
 高橋 叡子
 林 信夫
 平田 通文 (常任理事)
 藤井 英彦
- ※追記：去る6月21日(土)に、高橋叡子
 理事がご逝去されたため追って後任
 の人事がある予定。

10 平成26年度第1回大阪府地球温暖化防止 活動連絡調整会議報告

[日 時] 2014年7月2日(水) 10時～12時
 [場 所] 大阪府環境情報プラザ 研修室
 [参加団体] 環境省、大阪府、大阪市、堺市、
 CASA、全大阪消団連、大阪eco
 動物海洋専門学校、大阪府地球
 温暖化防止活動推進センター、
 大阪府生協連 以上9団体

[議 題]

- (1) 構成員における地球温暖化対策の取り組
 み内容について
 (2) 平成26年度の連絡調整会議の取り組みに
 ついて

行 政

11 平成26年度大阪府検査日程

生 協 名	検査日 (予定)
大学生協同組合インターカレッジコープ	平成26年9月18日
生活協同組合おおさかパルコープ	平成26年9月25日
福島医療生活協同組合	平成26年10月9日
南大阪医療生活協同組合	平成26年10月16日
大阪電気通信大学生協同組合	平成26年10月23日
大東四条畷保健生活協同組合	平成26年10月30日
堺医療生活協同組合	平成26年11月6日
桃山学院大学生協同組合	平成26年11月13日
阪南医療生活協同組合	平成26年11月20日

「夏休み文楽鑑賞のつどい」を 開催しました

7月25日(金)、「夏休み文楽鑑賞のつどい」を国立文楽劇場（大阪市中心区）で開催しました。「夏休み文楽鑑賞のつどい」は、国立文楽劇場の協力を得て、大阪で生まれた古典芸能「文楽」を知ってもらい、日本の文化・芸能の普及を目的に開催しています。例年同様、定員を倍ほど上回る申込をいただき、抽選を経て、681名の組合員が当選されました。また東日本大震災により大阪及び近隣府県に避難されている方の無料招待を今年も継続し、8家族25名をご招待しました。今年の演目は、新作の「かみなり太鼓」と一番人気の「西遊記」を上演しました。躍動感あふれる人形の動き、最新のニュースも取り入れた楽しい演出に、子どもも大人も大好評でした。



解説「ぶんらくってなゝに」



西遊記

「夏休みファミリーコンサート」を 開催しました

7月28日(月)、「夏休みファミリーコンサート」を、NHK 大阪ホールにて開催しました。

今年のコンサートは午前・午後の2回公演、1公演定員1,400名、計2,800名に対し、13生協から2,612名の申込みがありました。また、東日本大震災によ

り、大阪府及び近隣県に避難されている方の無料招待では、午前午後合わせて17家族47名をご招待しました。

公演は、関谷弘志さんの指揮と、日本センチュリー交響楽団の演奏で行われ、「オーケストラと一緒に旅に出かけよう！」をサブタイトルに、クラシックの名曲からの選曲、フィギュアスケートの羽生選手、浅田選手が使用された楽曲、おなじみの日本のアニメソングメドレーの演奏と、今年の見玉ではオーケストラと観客のコラボレーション企画「みんなで歌おう」で、オーケストラ演奏で「BELIEVE（ビリーブ）」を全員で合唱しました。感激と感動の夏休みの1日となりました。



社会福祉問題研修会を開催しました

7月30日(水)、大阪府社会福祉会館にて、2014年度の「社会福祉問題研修会」を開催しました。16会員生協、連合会から67名が参加しました。

今年度の研修会は、日本生協連「社会保障政策検討委員会」最終報告の学習と、介護保険制度改定による新しい地域支援事業について学ぶことを目的とし、日本生協連 組織推進本部 福祉事業推進部長の山際淳さんを講師にお招きし開催しました。

前半の社会保障政策検討委員会最終報告の学習では、社会保障と今後の情勢の変化を受け、求める社会保障の姿と、生協の課題について学びました。後半は介護保険制度の改定に関して、2015年改定案と新しい地域支援事業について、地域支援事業における生協の社会的役割について、市町村との連携構築のための訪問活動の提起について学習を行いました。

研修会終了後は、市町村訪問活動の今後のすすめ方に関する意見交換会を、9会員生協・連合会18名の参加で行い、生協の事業と活動の見える化、市町村訪問をすすめる上で生協間連携について意見交換し、8月中に見える化の集約、9月中に生協間の打合せ調整、10月以降での市町村訪問を目途にすすめることを共有しました。



日本生協連 山際福祉事業推進部長



終了後の意見交換会

福島の子ども保養プロジェクト

コヨット! in おおさか

2014 夏



今年も、あつ〜い大阪に福島から子ども24名をお招きし「コヨット! in おおさか2014夏」を開催しました。自然散策に工作教室、工場見学、大阪のソウルフード“たこ焼き大会”、そしてUSJと、元気いっぱい、思いっきりあそびました。

[主催] 大阪府生活協同組合連合会

[共催] 福島県生活協同組合連合会

[協力] (企業) 近畿車輛、新日鐵住金

(労働組合) JAM 近畿車輛労働組合

(労働金庫) 近畿労働金庫

(N P O) NPO 法人里山サロン

(生協) 大阪大学生協、大阪教育大学生協、関西大学生協

近畿大学生協、おおさかパルコープ、大学生協阪神事業連合

全大阪労働者共済生協、日鉄住金大阪生協

■日程とスケジュール

8月6日(水) 朝、福島県郡山市を出発し、11時間かけておおさかへ

ウェルカム夕食会

8月7日(木) 自然散策と工作教室、たこ焼き大会、

電車を作っている工場の見学、夕食バーベキュー、花火

8月8日(金) ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

お風呂と夕食の後、大阪を出発

8月9日(土) 朝、福島県郡山市到着・解散

【8月6日 おおさかへ!】

8月6日(水)朝8時に郡山駅前に集合し大型バスで大阪へ。車内では自己紹介やゲーム大会、映画上映など、楽しく過ごしました。バスは順調に走行し、予定時間より早く大阪に到着しました。今回利用するホテル「アイ・アイ・ランド」は大阪と奈良県との県境に位置する生駒山の国定公園内にあり、大阪とは思えないほど豊かな自然に囲まれたホテルです。



到着後は早速、ウェルカム夕食会です。学生スタッフの進行で、ゲーム「進化ジャンケン」で盛り上がり、学生スタッフの自己紹介では子ども達からの質問攻めにあいました。メニューは洋食コース料理です。ナイフとフォークにてこずりました。お風呂でさっぱりし就寝しました。



【8月7日 自然散策・工作教室、たこ焼き大会、工場見学、バーベキュー】



7時に起床。ラジオ体操の後、朝食です。午前中はホテルに隣接する自然公園でNPOのガイドさんの説明で自然散策と、木の枝やドングリなどを材料にした工作教室です。外来動物の遺棄など人間を原因とし生態系が破壊されている状況や、そのようなことから自然環境を守るためのNPOの活動などのお話を通して自然の大切さを学び、日照りの暑さと木陰の涼しさを交互に感じながら散策しました。工作教室ではイメージあふれるさまざまな作品が出来上がりました。お昼ごはんは、おおさかパルコプの協力による「たこ焼き大会」です。自分で作ったアツアツのたこ焼きをハフハフしながら食べました。午後はバスで移動し、物づくりの町「東大阪市」にある近畿車輛の工場見学です。普段は一般公開をしていない同工場で、北陸新幹線や関西の私鉄の特急車両、仙台地下鉄などの製造工程を見学しました。夜は、バーベキューです。たこ焼きの食べ過ぎの影響か、とても食べ切れませんでした。食後は花火を楽しみました。盛りだくさん的一天を過ごしました。いよいよ明日はユニバーサル・スタジオ・ジャパンです。

7時に起床。ラジオ体操の後、朝食です。午前中はホテルに隣接する自然公園でNPOのガイドさんの説明で自然散策と、木の枝やドングリなどを材料にした工作教室です。外来動物の遺棄など人間を原因とし生態系が破壊されている状況や、そのようなことから自然環境を守るためのNPOの活動などのお話を通して自然の大切さを学び、日照りの暑さと木陰の涼しさを交互に感じながら散策しました。工作教室ではイメージあふれるさまざまな作品が出来上がりました。お昼ごはんは、おおさかパルコプの協力による「たこ焼き大会」です。自分で作ったアツアツのたこ焼きをハフハフしながら食べました。午後はバスで移動し、物づくりの町「東大阪市」にある近畿車輛の工場見学です。普段は一般公開をしていない同工場で、北陸新幹線や関西の私鉄の特急車両、仙台地下鉄などの製造工程を見学しました。夜は、バーベキューです。たこ焼きの食べ過ぎの影響か、とても食べ切れませんでした。食後は花火を楽しみました。盛りだくさん的一天を過ごしました。いよいよ明日はユニバーサル・スタジオ・ジャパンです。



【8月8日 USJ！（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）】

昨日より早い、6時半に起床、ラジオ体操、朝食のあと、8時過ぎにホテルを出発。通勤時間の道路渋滞にも巻き込まれ、9時40分にユニバーサル・スタジオ・ジャパンに到着しました。園内では子ども4人にスタッフ3人の構成で6つのグループに分かれ行動しました。一番のお目当ての7月にオープンしたニューアトラクションは入場整理券がすでに配布終了していたため、残念ながらエリアに入れませんでした。各グループで、効率よくアトラクションを周り、おみやげを購入し、たくさん遊びました。USJで遊んだ後、新日鐵住金製鋼所内の社員用の浴場と食堂をお貸しいただき、お風呂と夕食をとりました。製鋼所を出発し、最寄りの駅で学生スタッフとお別れの後、大阪を出発しました。



【8月9日 福島に到着】

昨夜のバスでは最初は興奮冷めやらぬといった感じで賑やかでしたが途中から皆熟睡です。中にはトイレ休憩に一度も起きなかった子もいました。帰りのバスも順調に走行し、予定より少し早く7時30分に保護者が待つ郡山駅前に無事に到着しました。



【コヨット！ in おおさかと並行し、福島県里帰りバスを実施しました】

大阪からの福島の子どもの送迎バスを活用して、福島県から大阪に避難している方の「福島県里帰りバス」を、8/5に往路・8/10に復路で実施しました。大阪市ボランティア・市民活動センターが発行する広報紙で募集し、10世帯18名がご利用されました。

“女だから”“男だから”はもうやめよう!

私が思う男女共同参画

大阪いずみ市民生協
副理事長
松本 陽子

若いカップルが赤ちゃんを連れてお出かけ、最近では抱っこ紐で赤ちゃんを抱いているのは「男性」という光景もめずらしくはない。男性も積極的に子育てに参加しているんだなあ～と微笑ましい気持ちになる。イクメンという言葉が世の中に登場して久しいが、有名俳優・タレントが当たり前のように家事や子育てに参加する様子をメディアで紹介することなども影響しているのか、ずいぶん家事や育児に対する考え方や関わり方も変わってきているように思う。

しかし、内閣府が公表しているデータによると、子育て期にある男性の家事・育児時間は「一日当たり30分程度」と少なく、男性の育児休業取得率も依然として「2.03%」（平成25年度速報）と低くなっている。これは30代男性の週労働時間が最も高いことが要因の一つになっているようだ。ノー残業デー、有給休暇の取得、時短など多くの企業が積極的に取り組まれているように思うが「ワーク・ライフ・バランス」というものが浸透するには、まだまだ程遠いのだろうか……。

その解決策のひとつになるのでは？ と思い浮かんだものが、私自身も最近知った「イクボス（育ボス）」である。

「イクボス」とは、NPO 法人ファザーリング・ジャパンが作られた新語のようだが最近では自治体や国でも力を入れだし注目もされているようだ。

社員（部下）の事情を配慮しつつも重要な戦力として、その能力を発揮してもらえるように職場の環境を整え促すことができる理想の上司のことであり、育児や介護を抱えたり、価値観の異なる社員が増えるなど多様な働き方が求められる中で、このような上司いわゆる「イクボス」が増えれば職場も家庭も……当然、日本の社会そのものがずいぶん変わるのだろうと思う。

男は「夜遅くまで働いて当然」「休日出勤も当たり前」ということが美徳だと思っている、すなわち仕事に没頭してきた世代の価値観ではなく、将来私たちの子や孫の世代のくらしを想像したとき、核家族で共働きをしながら夫婦の協力で子育てをしていかなければならない。過去の性別役割分業と言われていた時代とは違い「男だから、女だから」と言っていられない社会が当たり前になるのだろう。

近い将来、仕事もプライベートも充実して心にも余裕がもてることで、上手く循環していく社会「正の連鎖社会」が実現するよう期待したい。

スケジュール

9月

- 2日 おおさかスマートエネルギー協議会家庭部門会議
- 3日 第4回生協大会実行委員会
- 4日 第2回大規模災害対策協議会
- 4日 つながろう CO・OPバス（～7日）
- 16日 会報312号発行
- 18日 韓国の協同組合関係者との交流
- 22日 第2回ジェンダーフォーラム協議会

10月

- 2日 関西地連運営委員会・府県連活動推進会議
- 4日 大阪府・三島地域4市1町合同防災訓練
- 9日 理事・監事研修会
- 16日 第3回理事会
- 17日 第2回組織活動委員会
- 23日 つながろう CO・OPバス（～26日）